



Concrete Deterioration Inhibitor
CONCLEAR

コンクリートの風合いを活かし ガラス質強化層が 汚れ・劣化を抑える

コンクリア

コンクリート面
防塵・劣化防止剤

コンクリア

コンクリート特有の手につく白い粉塵の発生を防止します



塗装あり



塗装なし



未塗装

※画像はイメージです。

特 長

- コンクリート面に浸透してガラス質の強化層を形成し、耐摩耗性の向上や劣化防止、防塵に優れた効果があります。
- シックな光沢のあるコンクリート面に仕上がります。
- 酸性雨によるコンクリートの中性化を防ぎます。
- 後始末も水ででき、取り扱いが簡単です。

用 途

コンクリート、モルタル、スレートの未塗装及び未着色部分の強化に
(混和剤ではありません。)

規 格

1.5L・3L

塗り回数

2回塗り

乾燥時間

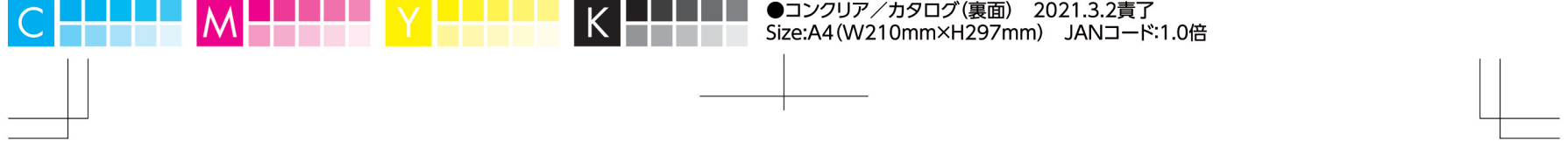
夏期／30分～1時間
冬期／1～2時間



商品情報はこちら



ASAHIPEN CORP.



コンクリート面 防塵・劣化防止剤 **コンクリア** JANコード一覧表

規格	商品サイズ 横幅×奥行×高さ (mm)	外箱入数 (個)	標準塗り面積(2回塗り)	JANコード
1.5L	159×90×218	6	10～15㎡ 吸い込み多いの場合 4～7㎡	 4 970925 300690
3L	180×100×253	4	21～30㎡ 吸い込み多いの場合 9～15㎡	 4 970925 300706

使用方法

- ①塗る面のゴミ、油分、ドロ等を取り、十分に乾かします。塗装されている場合は、塗膜を完全に取り除きます。
- ②表面が風化して脆くなっているときなどは、ワイヤーブラシ、サンドペーパーなどで研磨して表面の脆くなった部分を取り除きます。
- ③表面に気泡穴などがある場合には、事前にモルタルなどで補修し、乾燥させます。
- ④本品がついて困るところは、あらかじめ新聞紙、マスキングテープなどでおおっておきます。
- ⑤塗装はローラーバケ(万能用)、ハケ(水性用)で行います。(マスキングテープの下にじみが生じる場合があります)
- ⑥容器をよく振り動かして中身をよく攪拌してから、必要量を口の広い容器に移し、うすめずにそのまま使用します。
- ⑦目立たない部分で試し塗りをして乾燥性・下地への影響などをよく調べて異常がないことを確かめてから塗ります。
- ⑧一度に厚塗りしないで、表面が乾いたら2回目を塗布します。2回目はできるだけ薄く仕上げ、吸い込みが多い部分には多めに塗布します。
- ⑨塗り過ぎると表面に成分が残り、めめりやシミの原因となります。塗り過ぎた場合は、乾燥後に水で充分に洗い流します。
- ⑩使用後の用具は、水で充分に洗います。

保管上の注意

- ①幼児の手の届かないところに保管し、子どもが誤飲・誤食・いたずらをしてしないように注意して下さい。
- ②使用後はしっかりとフタをして、直射日光や-5℃以下になる場所を避けて保存して下さい。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②塗装中、乾燥中とにもよく換気して下さい。
- ③体調が悪いときや、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ④強アルカリ性のため、取扱い中は保護メガネ、マスクを着用して、目に入らないよう、誤飲しないように注意して下さい。また、皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋(本品が浸透しないもの)を着用して下さい。衣服にかかった場合は直ちに脱ぎ、皮膚に付着した場合は多量の石鹸水で洗って下さい。
- ⑤本品がついても支障のない服装で作業して下さい。
- ⑥本品は塗装面に塗っても効果が得られません。完全に塗膜を取り除いて下さい。
- ⑦本品の施工後は、塗料が密着しないことがありますので、塗料は上塗りしないで下さい。
- ⑧吸い込みが多い場合は、光沢が出にくいことがあります、強度に影響はありません。
- ⑨気温が5℃以下、35℃以上になるときは施工しないで下さい。
- ⑩施工後、12時間以内に凍結が予想されるときは施工しないで下さい。また、施工後8時間は雨や水がかからないように注意して下さい。
- ⑪塗り面積、乾燥時間は素材、気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑫ガラス、金属等の表面に本品が付着すると、乾燥後取れなくなったり、腐食する場合がありますので、乾燥する前に湿った布で拭き取るか、水で洗い流して下さい。
- ⑬本品はアルカリ性の素地と反応して性能を発揮します。タイル、煉瓦等の中性素地には使用できません。
- ⑭カラーベスト等の塗装もしくは練り込みで着色、被膜されている素地には使用できません。
- ⑮新しいコンクリート面、モルタル面に塗る場合は施工後1ヶ月以上たってから塗って下さい。
- ⑯容器を落下させると、中身がもれることがあります。
- ⑰容器は中身を使い切ってから捨てて下さい。

危険		●飲み込むと有害 ●重篤な皮膚、眼の損傷
----	---	-------------------------

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

日本製

株式会社 **アサヒペン**

大阪本社 〒538-8666
東京本社 〒135-0003

大阪市鶴見区鶴見4-1-12 電話06-6930-5001(代)
東京都江東区猿江2-3-16 電話03-3846-6111(代)

札幌支店 〒003-0030 札幌市白石区流通センター4-2-5 電話 011-863-3288
仙台支店 〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女4-6-6 電話 022-218-5880
北関東営業所 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄800番地2 電話 0495-73-3008
東京支店 〒135-0003 東京都江東区猿江2-3-16 電話 03-3846-6112

名古屋支店 〒453-0855 名古屋市中村区烏森町4-19 電話 052-485-3821
大阪支店 〒538-8666 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 電話 06-6930-5008
広島支店 〒735-0021 広島県安芸郡府中町大須4-1-58 電話 082-282-0965
九州支店 〒813-0011 福岡県福岡市東区香椎1-22-5-201 電話 092-661-3310

お問い合わせ先 お客様相談室 ☎06-6934-0300
受付は土曜・日曜・祝日・年末年始・夏期休暇期間を除く午前9時～午後5時まで

ホームページアドレス
<https://www.asahipen.jp>

No.3543-2103